

夏の恒例行事

つなぎ夏祭り



8月6日(土)、津奈木町総合グラウンドを会場に津奈木町夏祭りが開催されました。午後6時の開会と同時に津南保育園のドリル演奏が始まりました。特設ステージでは、津奈木保育園の「さくら太鼓」や平国小学校の「平国六方踊り」、つなぎ舞鶴太鼓のほか、ウエストサイドビギンズによる「ストリートダンス」

など、様々な催し物が披露されました。ステージイベントの最後には秀岳館高校の雅太鼓の演奏もあり、全国レベルの迫力ある見事な演奏を披露してくれました。

その後は会場中の照明が消され、お待ちかねの花火大会。暗くなった会場に見事な花火が打ち上げられました。これほど間近で花火を見られるのは津奈木だけなのでは…。

花火大会のあとは「総踊り」。大人と子どもが一緒になって円を作り、楽しく踊りました。祭りの最後に行われた抽選会では、豪華景品を目の前に子どもたちも大興奮。当選した人は笑顔で景品を受け取っていました。

今年の夏祭りは途中小雨が降るにも関わらず、約2500人が来場し、大盛況のうちに祭りの幕が下りました。



【掲載写真】

①雨にも負けず演奏してくれた秀岳館雅太鼓。②つなぎ舞鶴太鼓。③白百合会「紅桜」。④ウエストサイドビギンズ「ストリートダンス」。⑤ステージイベントを楽しむ観客。⑥総踊りに参加した子どもたち。⑦抽選会にて「当たれー!」と一声。